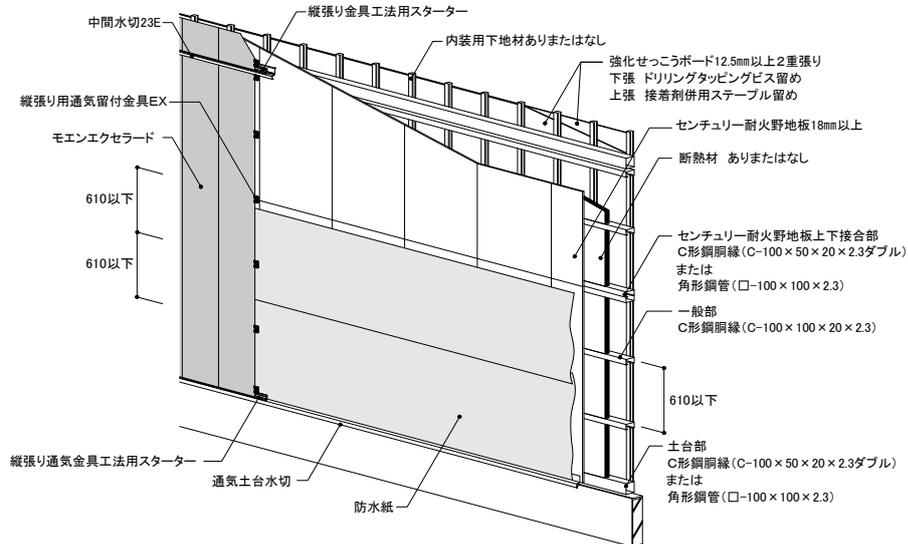




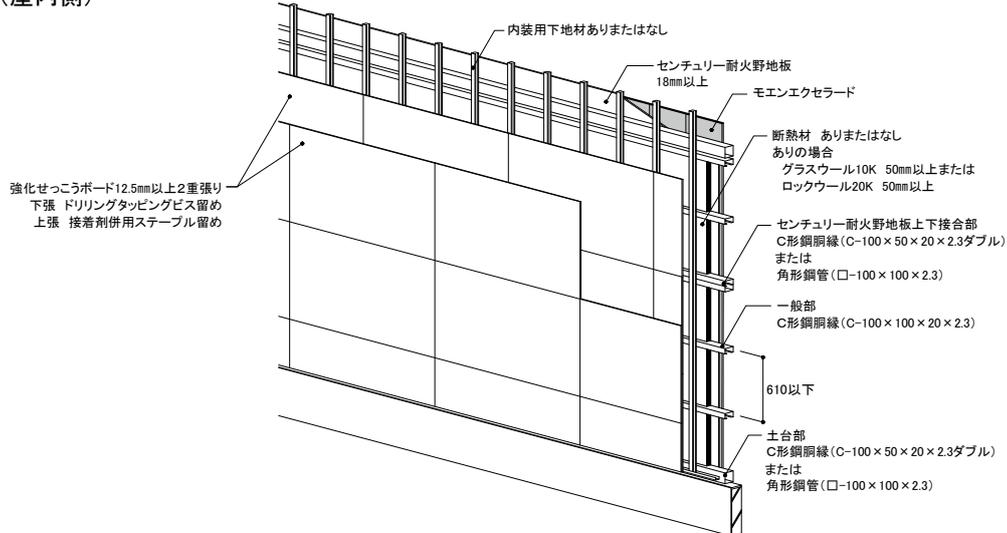
基本構成図

断熱材なし:FP060NE-0218(1) 断熱材あり:FP060NE-0218(2)

■下地組図(屋外側)



■下地組図(屋内側)



下地施工基準

■躯体・サッシ

- 躯体(鉄骨造)に横胴縁を@610mm以下とし、外壁面よりも外側に出るサッシを使用してください。

■防水工事

- 通気土台水切は水平に取り付け、防水紙を上にかぶせて施工してください。
- 外壁防水措置は、原則として防水紙を使用してください。
- 防水紙はモエン透湿防水シートⅠ・モエン透湿防水シートⅢ・モエン透湿防水シートⅣまたはモエン遮熱シートⅠ・モエン遮熱シートⅡを使用してください。
- 開口部まわり、換気口まわり、配管まわり、必要箇所の水切り合い部、バルコニー天端などの部位には、純正防水テープを必ず使用してください。

■胴縁下地組み

- 胴縁はC形鋼(C-100×50×20×2.3以上)または角形鋼管(□-100×50×2.3以上)を使用してください。センチュリー耐火野地板およびモエンエクセラードの上下接合部等はC形鋼ダブル抱き合わせまたは角形鋼管(□-100×100×2.3以上)としてください。

■内装材工事

- 強化せっこうボードの留め付け材(ねじ・ステーブル・接着剤)の仕様については、「屋内側被覆の施工」(P171、172)をご参照ください。

■外壁工事

- 縦張り通気金具工法用スターターは専用ビスで横胴縁に250mm以下の間隔で留め付けてください。
- 縦張り用通気留付金具EXは専用ビスで横胴縁(@610mm以下)に留め付けてください。
- 現場切断小口で、切断小口が見える部分には必ずモエンシーラーを十分塗布し、乾燥後専用補修液または再度モエンシーラーを塗布してください。
- シーリング目地には、純正品のハットジョイナー、片ハットジョイナーを使用し、専用プライマーを十分塗布後、ニチハシーリングを充填してください。

■補修工事

- 補修液は、補修が必要なビス頭のみ最小限の範囲で塗布してください。
- 色柄や欠損の補修にはシーリングを使用しないでください。

1時間耐火構造

鉄骨下地



通気金具
施工

縦
張
り

モエンエクセラード

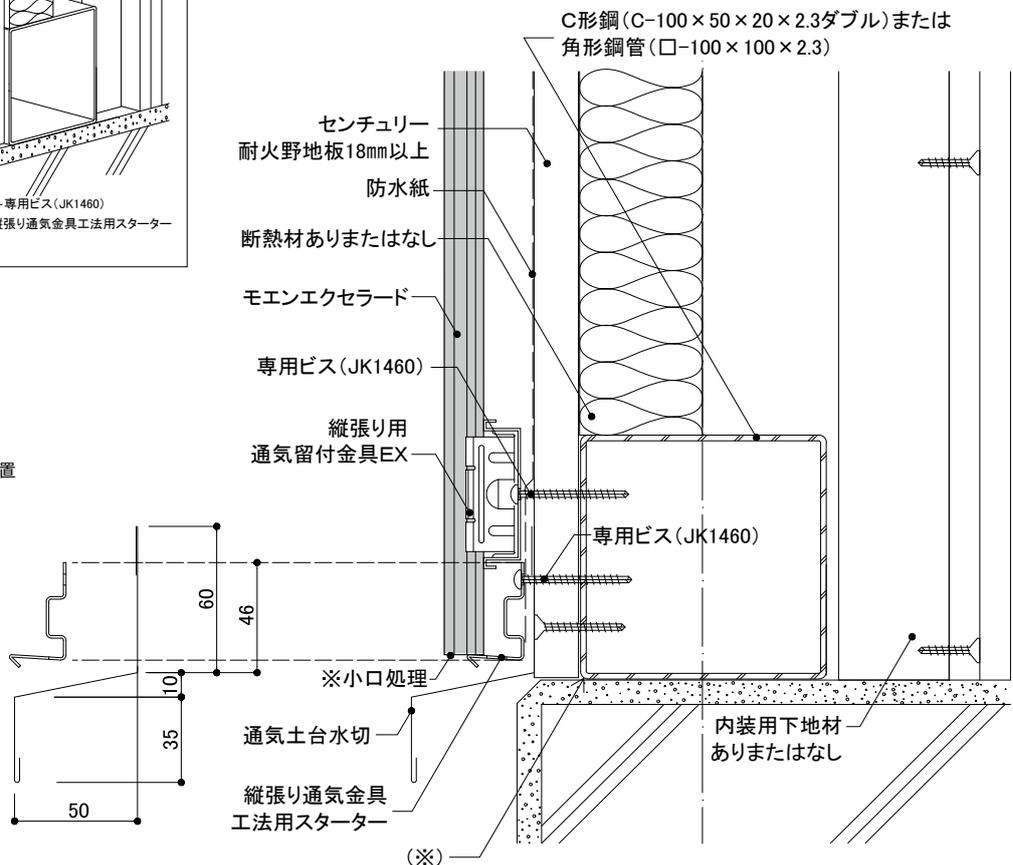
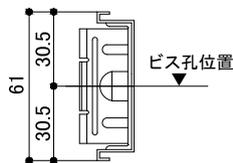
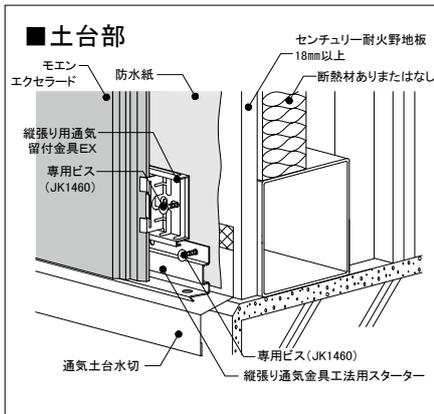
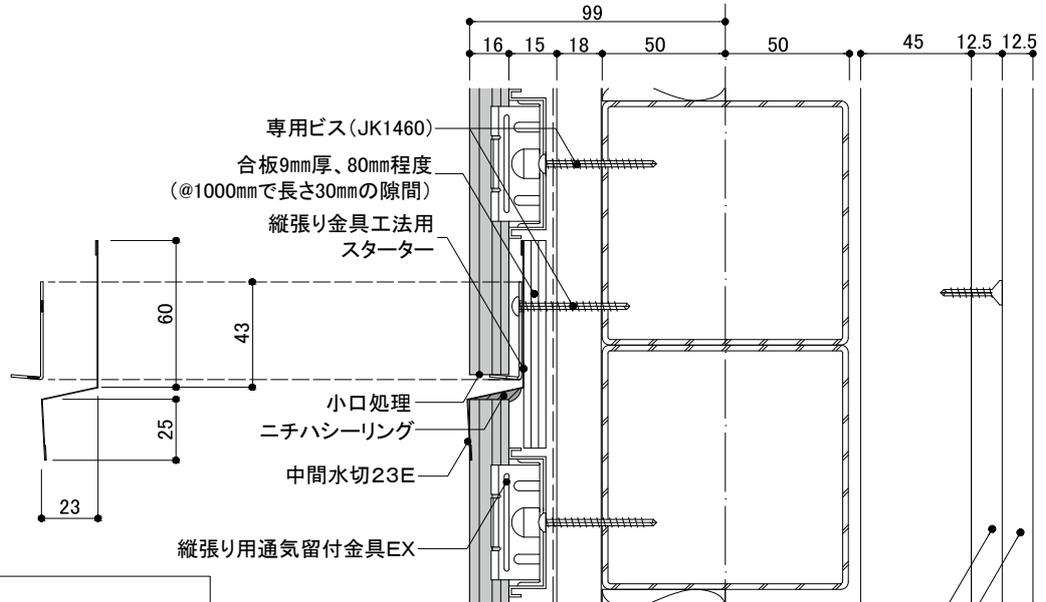
1.5尺×10尺

上下接合部

中間水切23E+
縦張り金具工法用スターター+縦張り用通気留付金具EX

土台部

通気土台水切+
縦張り通気金具工法用スターター+縦張り用通気留付金具EX



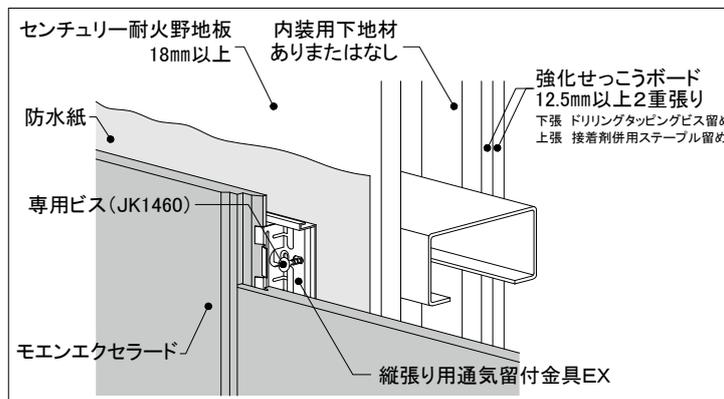
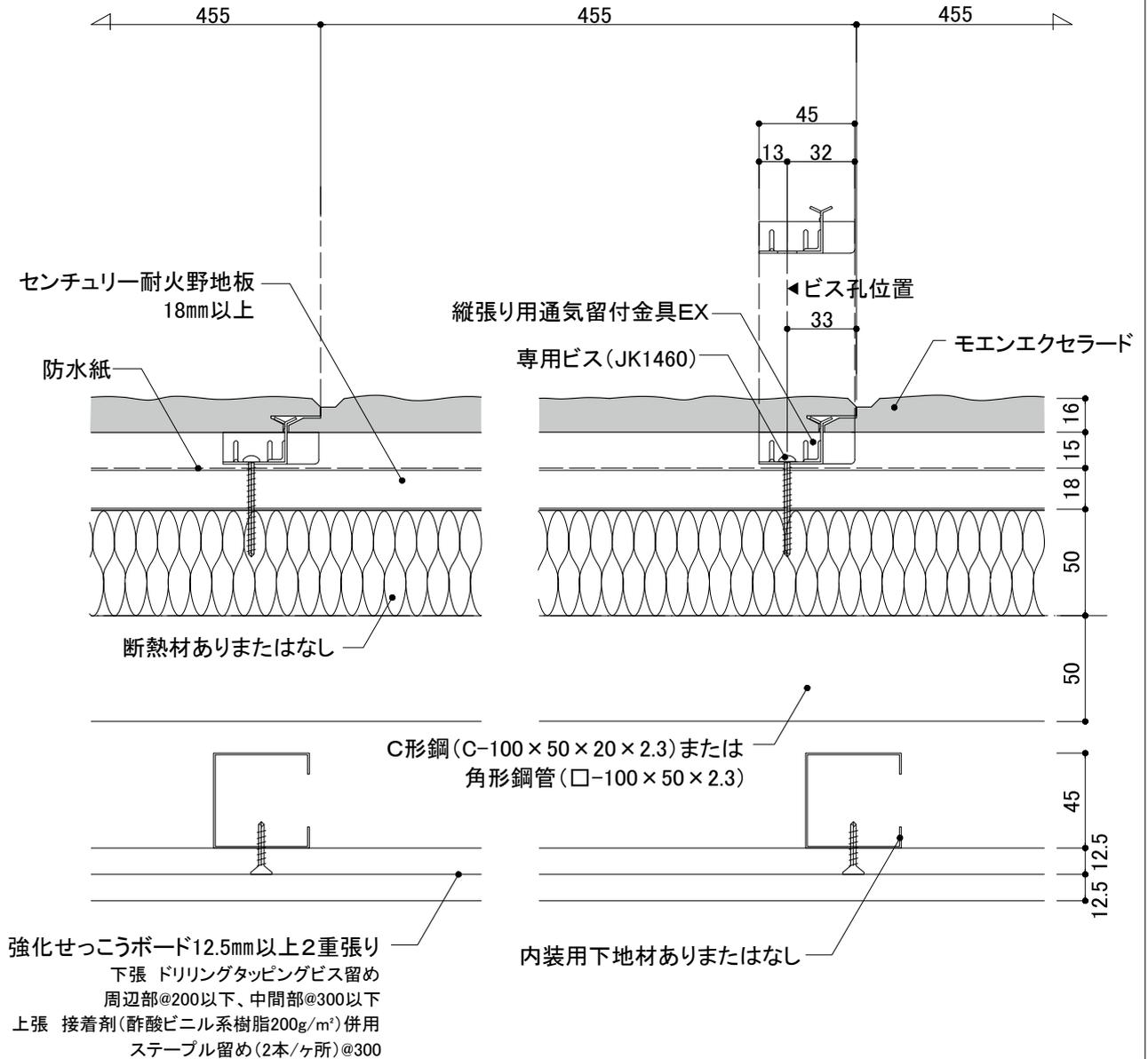
小口

モエンエクセラード本体のシーリングをしない切断面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、見え掛かり部分については専用補修液を塗布し、それ以外の部分はモエンシーラーを再度塗布してください。

注：下地鉄骨胴縁はC-100×50×20を使用した場合の図面です。
※ 吹き上げ等による雨水浸入を防ぐため、止水処理が確実にに行われていることを確認してください。



左右接合部



注: モエンは16mm厚品、下地鉄骨鋼縁はC-100×50×20を使用した場合の図面です。
内装側被覆材は防耐火の要求条件に合わせ施工してください。



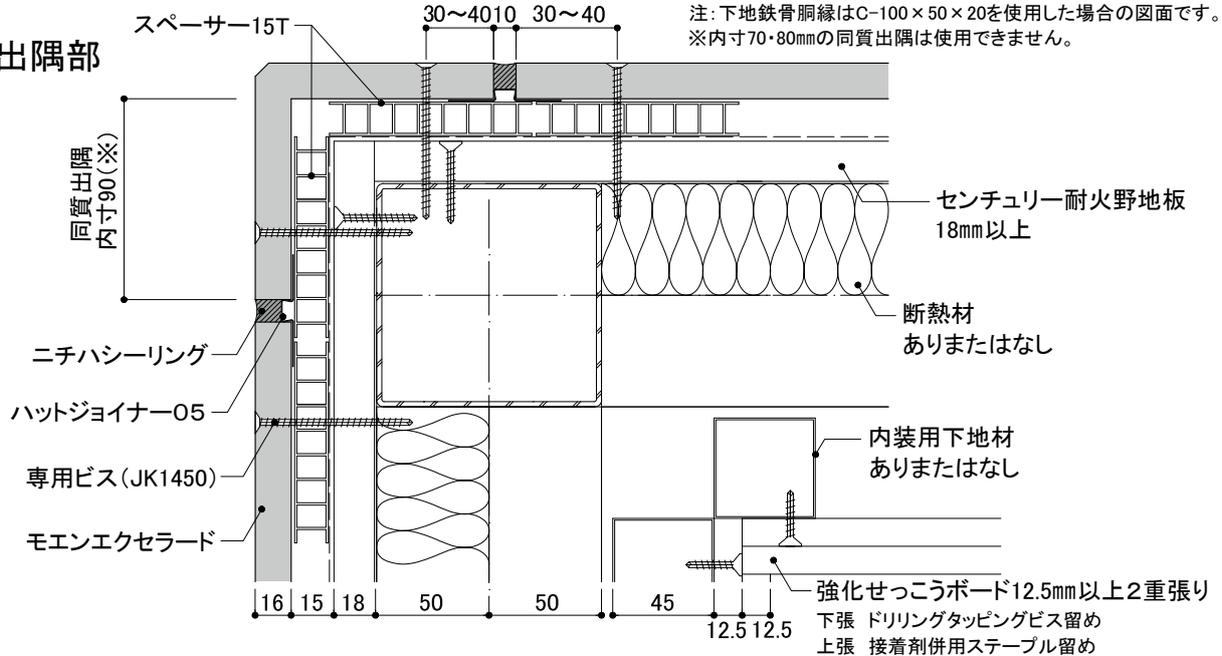
出隅部

同質出隅+シーリング

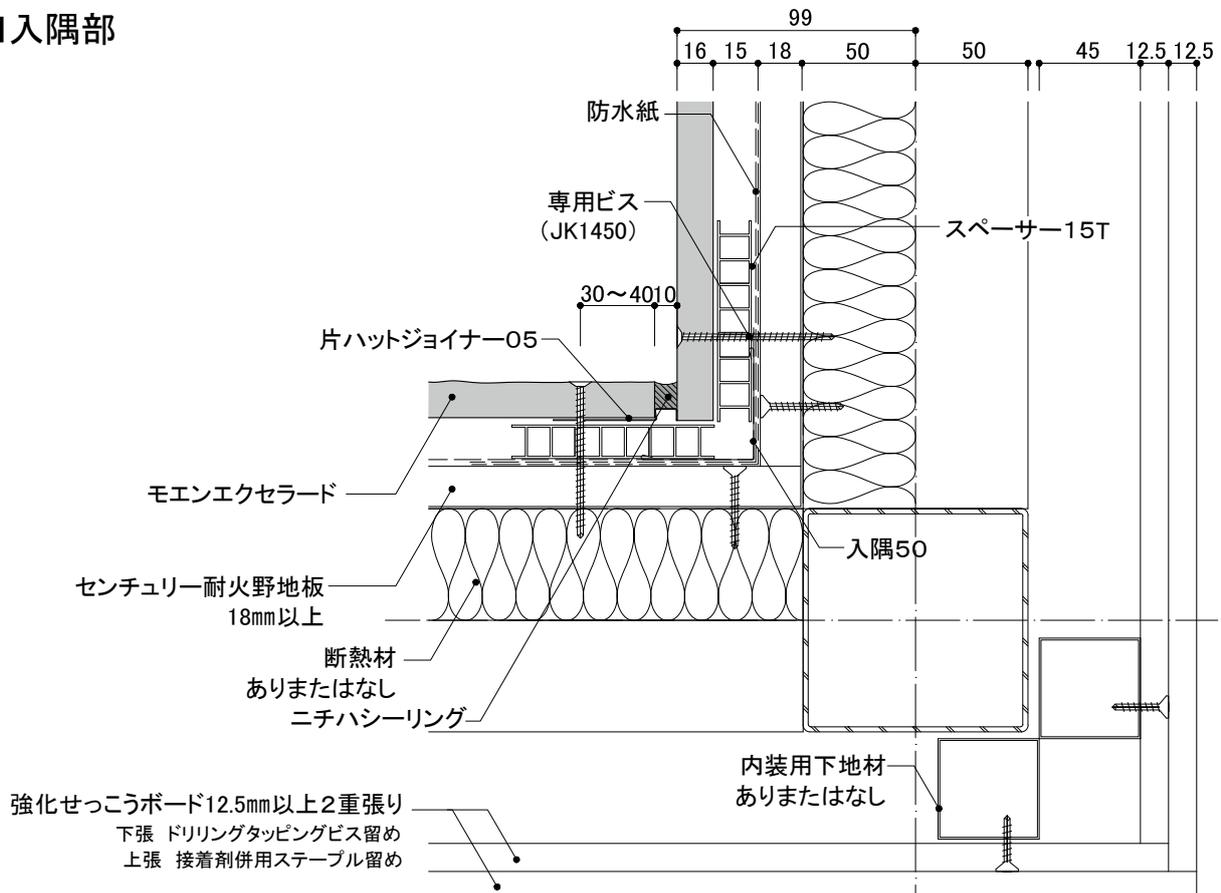
入隅部

シーリング

■出隅部



■入隅部



ビス頭 ビス頭の補修はニチハ補修用パテを埋めてから、専用補修液を必要最小限の範囲に塗布してください。

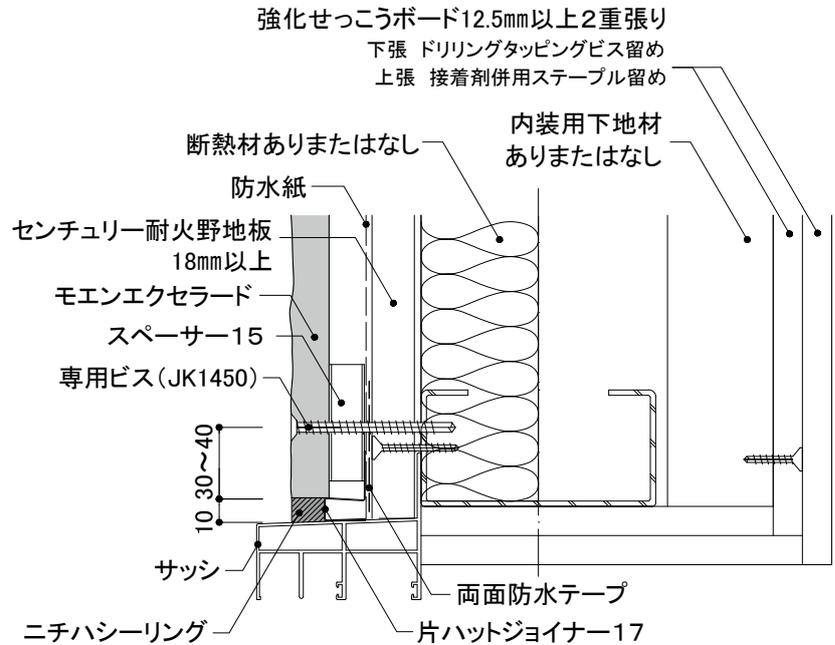
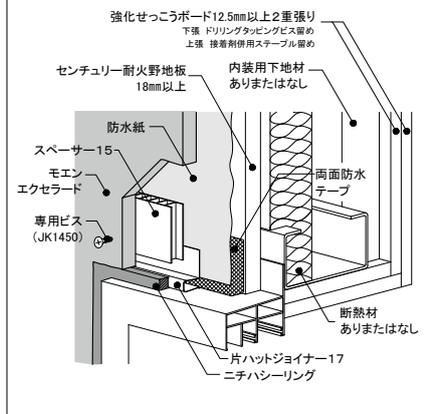


開口部周囲

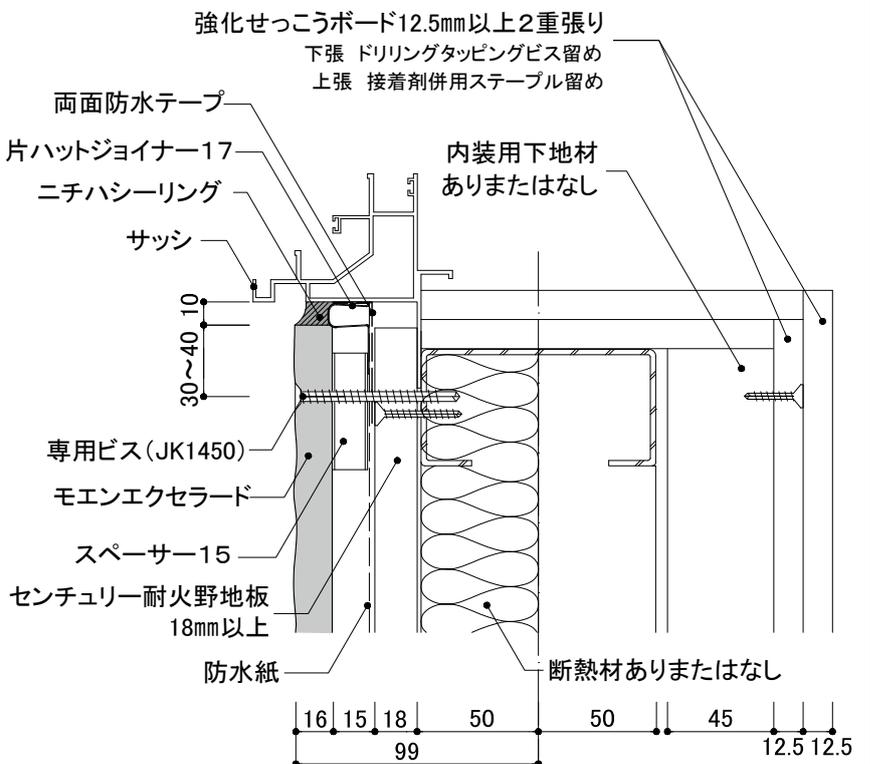
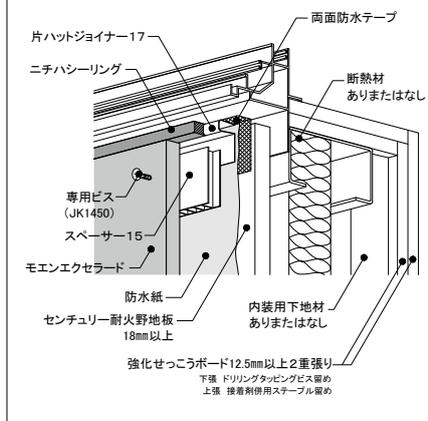
開口部上側

開口部下側

■開口部上側



■開口部下側



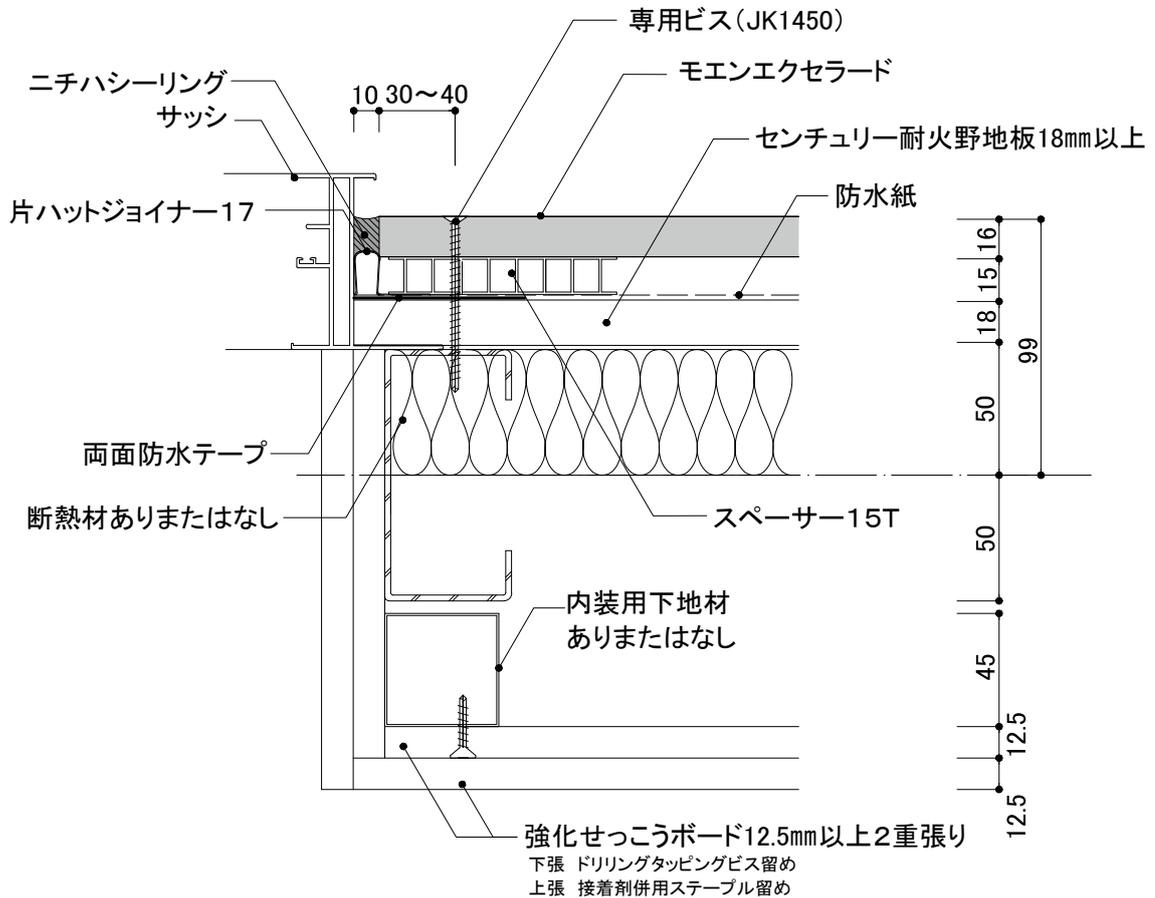
ビス頭 ビス頭の補修はニチハ補修用パテを埋めてから、専用補修液を必要最小限の範囲に塗布してください。

注：下地鉄骨胴縁はC-100×50×20、サッシは鉄骨造用外付けサッシを使用した場合の図面です。

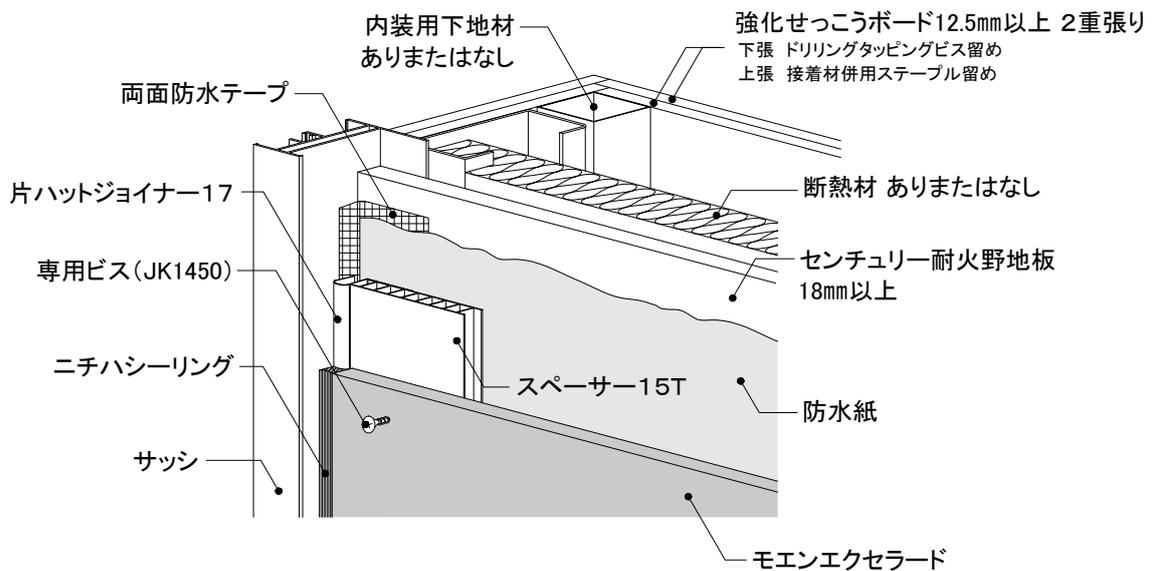


開口部周囲

開口部左右



■開口部左右



ビス頭 ビス頭の補修はニチハ補修用パテを埋めてから、専用補修液を必要最小限の範囲に塗布してください。

注：下地鉄骨胴縁はC-100×50×20を使用した場合の図面です。

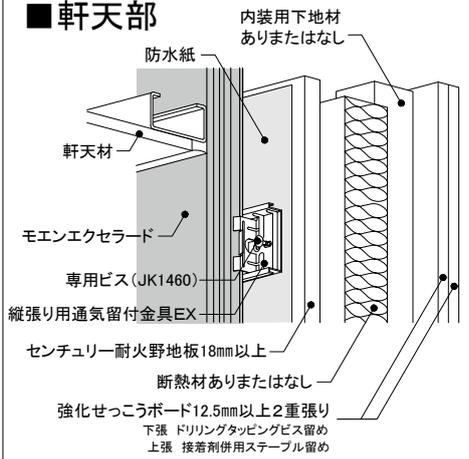


軒天部

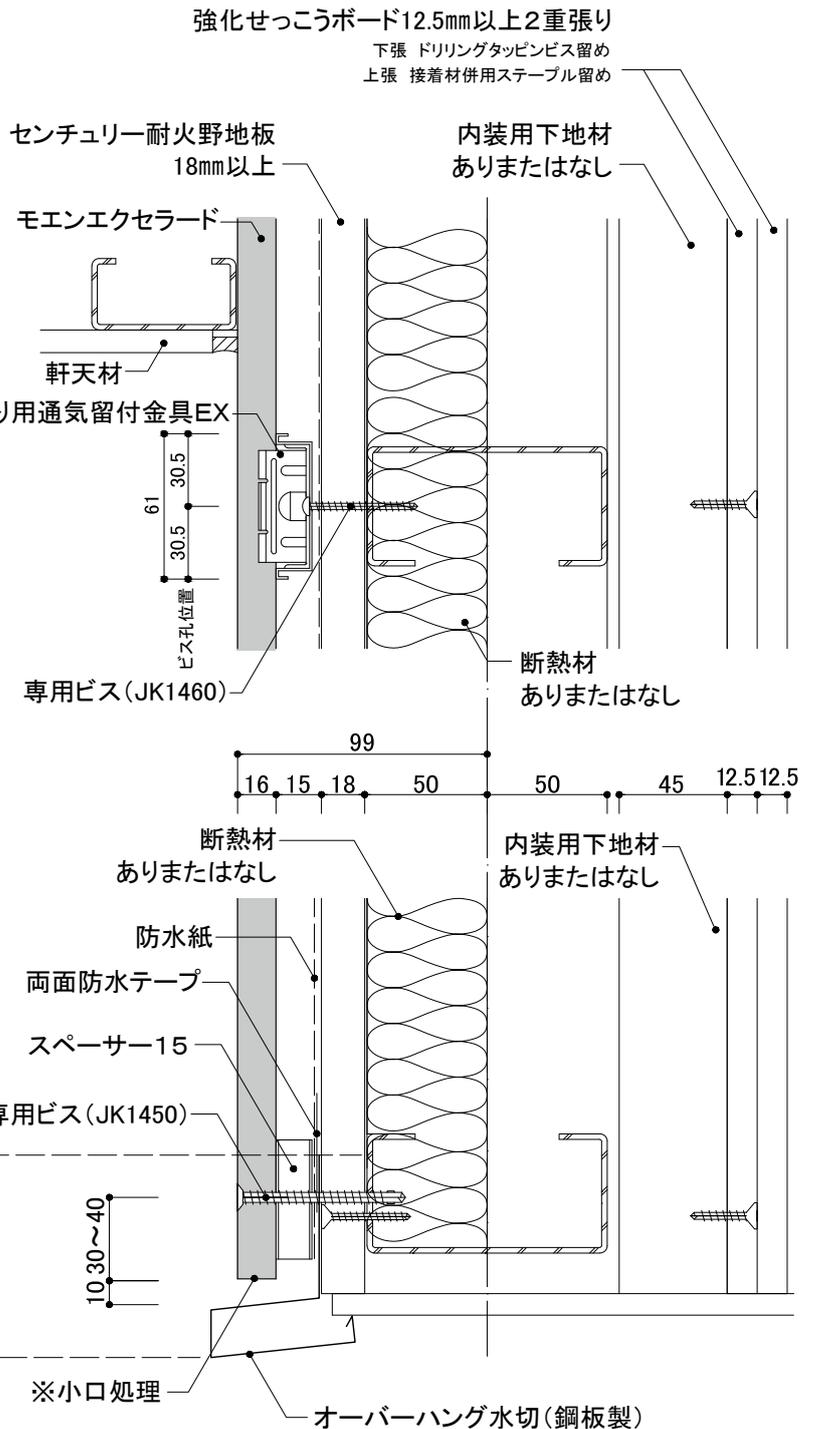
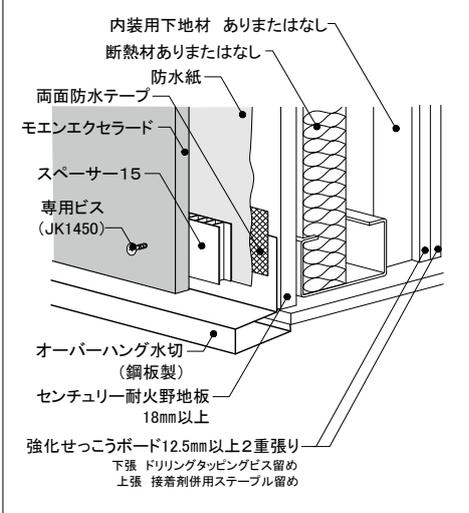
オーバーハング部

オーバーハング水切(鋼板製)

■軒天部



■オーバーハング部



小口

モエンエクセラード本体のシーリングをしない切断面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、見え掛り部分については専用補修液を塗布し、それ以外の部分はモエンシーラーを再度塗布してください。

注：下地鉄骨胸縁はC-100×50×20を使用した場合の図面です。

ビス頭

ビス頭の補修はニチハ補修用パテを埋めてから、専用補修液を必要最小限の範囲に塗布してください。